送りがなプリント　はってん②（日記の　なおし）

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

小4／日記の　線の　ことば（5まいの　うち　②）

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

送りがなの　まちがい　3しゅるい

あ	**送りすぎ** … 漢字が　読む　ところまで　ひらがなに　した	×思もう　→　○思う
い	**「しい」の「し」が　ない**	×美い　→　○美しい
う	**そのほかの　送りたりない** … ひらがなが　たりなくて　正しく　読めない	×考る　→　○考える

日記の　線の　ことばを　しらべて、表に　○か　×を　書こう。
×は　正しく　なおして、記号（あ・い・う）も　書こう。
まちがいは　ぜんぶで　6こ。○の　ことばは　なおさない。線の　ことばだけ　しらべよう。

ゆうきさんの　日記

十一月三日　はれ

今日は　運動会。朝から　校ていを　①走った。

白組と　力いっぱい　②戦かって、あいても　③親く　なった。

コースの　水たまりは　④浅かった　ので、すいすい　はしれた。

ゴールの　前に、ぼくは　かばんを　⑤置た。

先生が　「リレーの　せんしゅを　⑥選びます」と　いった。

ぼくの　組は　一てんを　⑦失なった。日は　グラウンドを　⑧照らして　いた。

まけた　子は　くやしくて　⑨泣いた。もらった　水は　⑩冷たくて、おいしかった。

ぼくの　運動ぐつは　⑪新くて、足が　いたかった。

ばんそうこうを　はって、きずを　⑫治た。

番号	○×	なおした　書き方（×の　ときだけ）	記号（あ・い・う）
①			
②			
③			
④			
⑤			
⑥			

番号	○×	なおした　書き方（×の　ときだけ）	記号（あ・い・う）
⑦			
⑧			
⑨			
⑩			
⑪			
⑫			

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「送りがな」のプリント一覧がひらきます

送りがなプリント　はってん②（日記の　なおし）【こたえ】

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

小4／日記の　線の　ことば（5まいの　うち　②）

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

送りがなの　まちがい　3しゅるい

あ	**送りすぎ** … 漢字が　読む　ところまで　ひらがなに　した	×思もう　→　〇思う
い	**「しい」の「し」が　ない**	×美い　→　〇美しい
う	**そのほかの　送りたりない** … ひらがなが　たりなくて　正しく　読めない	×考る　→　〇考える

日記の　線の　ことばを　しらべて、表に　〇か　×を　書こう。
×は　正しく　なおして、記号（あ・い・う）も　書こう。
まちがいは　ぜんぶで　6こ。〇の　ことばは　なおさない。線の　ことばだけ　しらべよう。

ゆうきさんの　日記

十一月三日　はれ

今日は　運動会。朝から　校ていを　①走った。

白組と　力いっぱい　②~~戦かって~~（×→戦って）、あいても　③~~親く~~（×→親しく）なった。

コースの　水たまりは　④浅かった　ので、すいすい　はしれた。

ゴールの　前に、ぼくは　かばんを　⑤~~置た~~（×→置いた）。

先生が　「リレーの　せんしゅを　⑥選びます」と　いった。

ぼくの　組は　一てんを　⑦~~失なった~~（×→失った）。日は　グラウンドを　⑧照らして　いた。

まけた　子は　くやしくて　⑨泣いた。もらった　水は　⑩冷たくて、おいしかった。

ぼくの　運動ぐつは　⑪~~新くて~~（×→新しくて）、足が　いたかった。

ばんそうこうを　はって、きずを　⑫~~治た~~（×→治した）。

番号	〇×	なおした　書き方（×の　ときだけ）	記号（あ・い・う）
①	〇	（なおさない）	
②	×	戦って	あ
③	×	親しく	い
④	〇	（なおさない）	
⑤	×	置いた	う
⑥	〇	（なおさない）	

番号	〇×	なおした　書き方（×の　ときだけ）	記号（あ・い・う）
⑦	×	失った	あ
⑧	〇	（なおさない）	
⑨	〇	（なおさない）	
⑩	〇	（なおさない）	
⑪	×	新しくて	い
⑫	×	治した	う

つまずきやすいところ

戦かって・失なった は 送りすぎの 例。浅かった・選びます・照らして は 長く 見えても 正しい 書き方。
親く のように「しい」の「し」が ない まちがいは い。治た のように 動詞の「し」が ない まちがいは う に します。
〇の ことばを なおしたら その問は 誤答。なおしは 文の かたちの まま 書く（もとの 形に もどしたら 不可）。

いちごドリル プリント